



2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月12日

上場会社名 テンアライド 株式会社
コード番号 8207 URL <http://www.teng.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 飯田 永太
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部長 (氏名) 加藤 慶一郎 TEL 03-5768-7490
定時株主総会開催予定日 2023年6月28日 有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	9,489	96.7	1,328		864		1,147	
2022年3月期	4,823	18.9	3,132		290		339	

(注) 包括利益 2023年3月期 1,129百万円 (%) 2022年3月期 261百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	39.14		61.7	11.5	14.0
2022年3月期	12.34		25.0	4.1	65.0

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	7,548	1,747	23.0	28.22
2022年3月期	7,432	1,977	26.6	23.70

(参考) 自己資本 2023年3月期 1,742百万円 2022年3月期 1,977百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	313	205	749	3,398
2022年3月期	903	490	2,055	3,167

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		0.00		0.00	0.00			
2023年3月期		0.00		0.00	0.00			
2024年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00			

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,395	23.7	24		21		11		0.38
通期	10,829	14.1	180		164		50		1.71

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	31,859,127 株	2022年3月期	27,960,727 株
期末自己株式数	2023年3月期	427,095 株	2022年3月期	427,007 株
期中平均株式数	2023年3月期	29,314,069 株	2022年3月期	27,533,807 株

(参考)個別業績の概要

2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	9,489	96.8	1,325		853		1,137	
2022年3月期	4,823	18.9	3,128		279		329	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	38.79	
2022年3月期	11.95	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	7,546	1,738	23.0	28.54
2022年3月期	7,421	1,957	26.4	24.43

(参考) 自己資本 2023年3月期 1,732百万円 2022年3月期 1,957百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、決算短信P3「1.経営成績等の状況 (4)今後の見通し」をご覧ください。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(A種類株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	—	—	71,726.00	71,726.00
23年3月期	—	—	—	70,000.00	70,000.00
24年3月期(予想)	—	—	—	70,000.00	70,000.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(B種類株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	—	—	30,136.99	30,136.99
23年3月期	—	—	—	40,000.00	40,000.00
24年3月期(予想)	—	—	—	40,000.00	40,000.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
4. その他	12
(1) 役員の変動	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出・延長等による各種行動制限が解除されたものの、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や急速な円安の進行等により、原材料・エネルギー価格が高騰し、あらゆる物価が急上昇するなど先行きの不透明感が払拭できない状況にあります。

特に外食産業においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた各種行動制限の緩和が進んだものの、在宅勤務の増加や宴会の回避等、消費者のライフスタイルや行動態様が大幅に変化しております。加えて資源の高騰や円安に伴う物価の上昇により、原材料費をはじめ人件費や水光熱費等の様々なコストの上昇が懸念されております。このため、厳しい経営環境は依然として継続している状況であります。

当社は、「食を通して「驚き」と「感動」を」という企業理念を体現するために、良質な食材等の仕入、低価格による提供、人材教育、衛生管理を徹底してまいりました。

また、消費者ニーズの変化に対し、弁当等のテイクアウト販売、宅配サービス、セントラルキッチンにおけるオリジナル製造品の外部販売（スーパー等の小売業者向け販売、楽天による通信販売、自社ホームページによる通信販売「天狗キッチン」及びセントラルキッチン敷地内にある「天狗こだわりマーケット」による直接販売）等を拡充しており、小売業の売上拡大を図っております。加えて、店舗の営業についても消費者ニーズの変化に対応した業態への転換を進めると同時に、店舗オペレーションの効率化を目指した二毛作業態の開発・展開を実施しております。

以上の結果、当連結会計年度における連結売上高は、前年同期比196.7%の94億89百万円となりました。

利益面につきましては、売上の回復が十分でないことから営業損失は13億28百万円（前年同期は営業損失31億32百万円）となりましたが、前年の営業時間短縮等に係る感染拡大防止協力金等の営業外収益により経常損失は8億64百万円（前年同期は経常損失2億90百万円）、店舗にかかる減損損失、店舗閉鎖損失及び店舗閉鎖損失引当金繰入額の発生により親会社株主に帰属する当期純損失は11億47百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失3億39百万円）となりました。

なお、当連結会計年度末における当社の店舗数は、「旬鮮酒場天狗」6店舗、「和食れすとらん天狗（「旬鮮だいにんぐ天狗」「あげてけや」含む）」25店舗、「テング酒場」21店舗、「神田屋」30店舗、「てんぐ大ホール」13店舗、「ミートキッチンlog50」2店舗の合計97店舗であります（内フランチャイズ3店舗）。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1億15百万円減少し、75億48百万円となりました。この主な要因といたしましては、現金及び預金が2億30百万円増加したことに対し、敷金及び保証金が1億81百万円、有形固定資産が1億69百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて3億44百万円増加し、58億円となりました。その主な要因といたしましては、未払金が1億45百万円、未払消費税等が2億79百万円増加したのに対し、リース債務が1億50百万円減少したことによるものであります。

また、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて2億29百万円減少し、17億47百万円となりました。その主な要因といたしましては、4月に新規発行した新株予約権の行使により資本剰余金が10億11百万円増加したことに対し、種類株式に係る剰余金の配当により資本剰余金が1億16百万円、当期純損失の計上で利益剰余金が11億47百万円減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2億30百万円増加し、当連結会計年度末には33億98百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況については下記のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、3億13百万円となりました。これは主に減価償却費による収入及び未払消費税等の増加額に対し、税金等調整前当期純損失が多額であったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果増加した資金は、2億5百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は、7億49百万円となりました。これは主にリース債務の返済による支出及び配当金の支払額による支出に比べ、新株の発行による収入が多額であったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
自己資本比率 (%)	57.6	52.9	11.2	26.6	23.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	118.1	121.4	138.4	116.7	104.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	190.0	515.3	▲80.0	▲373.3	▲1,026.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	27.8	9.4	▲91.4	▲23.9	▲7.2

自己資本比率 : 自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額 / 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債 / キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー / 利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※ キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

※ 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

次期の業績見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた各種行動制限の緩和が進み、消費意欲は改善傾向にあります。消費者のライフスタイルや行動態様が大幅に変化しているとともに、資源の高騰や円安に伴う物価の上昇により、原材料費をはじめ人件費や水光熱費等の様々なコストの上昇が懸念され、厳しい経営環境は依然として継続するものと思われまます。

このような状況下において、店舗の収益基盤の更なる強化を推し進めるとともに、情報インフラの整備に着手してまいります。

このような諸施策によって、次期業績見通しについては以下の通り計画しております。

連結売上高	108億29百万円
連結営業利益	1億80百万円
連結経常利益	1億64百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	50百万円

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、また海外からの資金調達必要性が乏しいことから、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,167,766	3,398,110
売掛金	126,441	209,491
棚卸資産	147,101	169,533
未収入金	83,214	148,845
その他	166,623	182,023
貸倒引当金	△24,106	△16,190
流動資産合計	3,667,040	4,091,814
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,121,420	5,993,869
減価償却累計額	△5,088,117	△5,086,314
建物及び構築物（純額）	1,033,302	907,554
機械及び装置	1,031,137	992,619
減価償却累計額	△840,293	△829,342
機械及び装置（純額）	190,843	163,276
工具、器具及び備品	1,572,864	1,284,874
減価償却累計額	△1,406,157	△1,167,077
工具、器具及び備品（純額）	166,707	117,796
土地	245,103	245,103
建設仮勘定	-	32,620
有形固定資産合計	1,635,957	1,466,351
無形固定資産		
ソフトウェア	48,211	31,659
その他	3,357	42,185
無形固定資産合計	51,569	73,844
投資その他の資産		
投資有価証券	233,504	260,836
敷金及び保証金	1,820,721	1,638,994
その他	27,525	19,880
貸倒引当金	△3,600	△3,600
投資その他の資産合計	2,078,152	1,916,111
固定資産合計	3,765,678	3,456,307
資産合計	7,432,719	7,548,121

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	191,539	272,024
短期借入金	2,500,000	2,500,000
1年内返済予定の長期借入金	-	39,600
リース債務	150,513	429
未払金	297,625	443,266
未払消費税等	10,309	289,385
未払法人税等	42,296	45,663
未払事業所税	15,397	15,625
未払費用	96,820	106,501
店舗閉鎖損失引当金	-	5,216
その他	19,757	20,977
流動負債合計	3,324,259	3,738,691
固定負債		
長期借入金	720,000	680,400
リース債務	587	-
退職給付に係る負債	1,140,806	1,100,019
役員退職慰労引当金	21,743	22,425
長期預り保証金	42,000	42,000
資産除去債務	117,963	120,259
繰延税金負債	53,829	62,324
再評価に係る繰延税金負債	34,022	34,022
固定負債合計	2,130,952	2,061,450
負債合計	5,455,211	5,800,142
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	9,527,195	10,421,888
利益剰余金	△7,597,073	△8,744,508
自己株式	△161,908	△161,934
株主資本合計	1,818,214	1,565,446
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	83,133	101,287
土地再評価差額金	67,295	67,295
退職給付に係る調整累計額	8,863	8,850
その他の包括利益累計額合計	159,292	177,434
新株予約権	-	5,099
純資産合計	1,977,507	1,747,979
負債純資産合計	7,432,719	7,548,121

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	4,823,158	9,489,563
売上原価	1,627,477	2,895,032
売上総利益	3,195,680	6,594,531
販売費及び一般管理費		
人件費	3,172,978	4,088,743
退職給付費用	77,609	65,604
減価償却費	279,418	284,046
地代家賃	1,402,616	1,535,566
事業所税	12,300	15,028
その他	1,383,530	1,934,307
販売費及び一般管理費合計	6,328,453	7,923,297
営業損失(△)	△3,132,772	△1,328,765
営業外収益		
受取利息	15	23
受取配当金	7,133	8,164
受取賃貸料	5,719	5,719
固定資産受贈益	3,126	3,578
受取事務手数料	4,574	6,889
貸倒引当金戻入額	8,170	7,916
雇用調整助成金	353,252	11,941
助成金収入	2,481,619	460,084
雑収入	23,527	11,473
営業外収益合計	2,887,139	515,791
営業外費用		
支払利息	37,776	43,505
雑損失	6,757	7,611
営業外費用合計	44,534	51,116
経常損失(△)	△290,168	△864,091
特別利益		
店舗閉鎖損失引当金戻入額	11,578	2,492
特別利益合計	11,578	2,492
特別損失		
固定資産除却損	2,161	4,359
減損損失	784	171,845
固定資産処分損	4,124	13,600
店舗閉鎖損失	-	45,675
店舗閉鎖損失引当金繰入額	-	5,216
特別損失合計	7,069	240,697
税金等調整前当期純損失(△)	△285,659	△1,102,295
法人税、住民税及び事業税	55,310	45,822
法人税等調整額	△1,221	△683
法人税等合計	54,089	45,139
当期純損失(△)	△339,748	△1,147,435
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△339,748	△1,147,435

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純損失(△)	△339,748	△1,147,435
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,514	18,153
土地再評価差額金	△2,999	-
退職給付に係る調整額	51,175	△12
その他の包括利益合計	78,690	18,141
包括利益	△261,058	△1,129,294
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△261,058	△1,129,294
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	50,000	8,027,195	△7,257,324	△161,835	658,035
当期変動額					
新株の発行	750,000	750,000			1,500,000
剰余金(その他資本剰余金)の配当					-
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△339,748		△339,748
自己株式の取得				△72	△72
減資	△750,000	750,000			-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	1,500,000	△339,748	△72	1,160,178
当期末残高	50,000	9,527,195	△7,597,073	△161,908	1,818,214

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	52,619	70,295	△42,312	80,602	-	738,638
当期変動額						
新株の発行						1,500,000
剰余金(その他資本剰余金)の配当						-
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△339,748
自己株式の取得						△72
減資						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	30,514	△2,999	51,175	78,690	-	78,690
当期変動額合計	30,514	△2,999	51,175	78,690	-	1,238,869
当期末残高	83,133	67,295	8,863	159,292	-	1,977,507

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	50,000	9,527,195	△7,597,073	△161,908	1,818,214
当期変動額					
新株の発行	505,812	505,812			1,011,624
剰余金(その他資本剰余金)の配当		△116,931			△116,931
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△1,147,435		△1,147,435
自己株式の取得				△25	△25
減資	△505,812	505,812			-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	894,693	△1,147,435	△25	△252,768
当期末残高	50,000	10,421,888	△8,744,508	△161,934	1,565,446

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	83,133	67,295	8,863	159,292	-	1,977,507
当期変動額						
新株の発行						1,011,624
剰余金(その他資本剰余金)の配当						△116,931
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△1,147,435
自己株式の取得						△25
減資						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	18,153	-	△12	18,141	5,099	23,240
当期変動額合計	18,153	-	△12	18,141	5,099	△229,527
当期末残高	101,287	67,295	8,850	177,434	5,099	1,747,979

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△285,659	△1,102,295
減価償却費	358,211	353,612
固定資産処分損益 (△は益)	4,124	13,600
減損損失	784	171,845
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8,170	△7,916
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,797	△40,799
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△70,835	5,216
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	683	682
受取利息及び受取配当金	△7,149	△8,188
受取賃貸料	△5,719	△5,719
支払利息	37,776	43,505
固定資産除却損	2,161	4,359
売上債権の増減額 (△は増加)	△37,386	△83,050
棚卸資産の増減額 (△は増加)	53,953	△22,431
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△9,613	△8,558
仕入債務の増減額 (△は減少)	35,286	80,485
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△10,860	279,075
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△827,221	84,994
その他	△139	△66
小計	△762,976	△241,649
利息及び配当金の受取額	7,149	8,188
賃貸料の受取額	5,719	5,719
利息の支払額	△37,776	△43,505
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△115,164	△42,455
営業活動によるキャッシュ・フロー	△903,050	△313,702
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△94,440	△203,393
無形固定資産の取得による支出	△33,920	△23,553
長期前払費用の取得による支出	△41,323	△15,090
資産除去債務の履行による支出	△166,189	△8,190
敷金及び保証金の差入による支出	△92	△13,495
敷金及び保証金の回収による収入	830,935	72,000
その他	△4,124	△13,600
投資活動によるキャッシュ・フロー	490,845	△205,323
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の発行による収入	-	12,740
株式の発行による収入	1,500,000	1,003,983
長期借入れによる収入	720,000	-
リース債務の返済による支出	△164,805	△150,395
自己株式の取得による支出	△72	△25
配当金の支払額	-	△116,931
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,055,122	749,370
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,642,917	230,344
現金及び現金同等物の期首残高	1,524,849	3,167,766
現金及び現金同等物の期末残高	3,167,766	3,398,110

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループの事業は、飲食店の経営を営むものとして同一セグメントに属する、外食産業及びその補完的
業であり、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	△23.70円	△28.22円
1株当たり当期純利益金額	△12.34円	△39.14円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	— なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額については、潜在 株式が存在しないため記載して おりません。	— なお、潜在株式調整後1株当た り当期純利益金額については、潜 在株式が存在しないため記載して おりません。

(注) 1. 1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	△339,748	△1,147,435
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	△339,748	△1,147,435
普通株式の期中平均株式数(株)	27,533,807	29,314,069

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,977,507	1,747,979
純資産の部の合計額から控除する金額	2,630,000	2,635,099
(うち新株予約権(千円))	—	5,099
(うちA種種類株式払込金額(千円))	1,000,000	1,000,000
(うちA種種類株式配当額(千円))	70,000	70,000
(うちB種種類株式(千円))	1,500,000	1,500,000
(うちB種種類株式配当額(千円))	60,000	60,000
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	△652,492	△887,119
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	27,533,720	31,432,032

4. その他

(1) 役員の変動

役員の変動につきましては、2023年5月12日発表の「取締役および監査役候補者決定に関するお知らせ役員候補者決定に関するお知らせ」をご参照ください。